

6月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

総件数 35件

(内訳)

No.1 妊産婦乳幼児保健指導事業(産後ケア事業(宿泊型・デイケア型))について …17件

No.2 農業センター再整備事業について …10件

No.3 工事請負契約の締結について 一西阿倉川62号線道路改良工事一について …8件

今回ご意見をいただいた人数 21人

*一人あたりのご意見件数

4件の議案にご意見をいただいた方： 0人

3件の議案にご意見をいただいた方： 5人

2件の議案にご意見をいただいた方： 4人

1件の議案にご意見をいただいた方： 12人

内訳：	10歳代	1人
	20歳代	1人
	30歳代	1人
	40歳代	2人
	50歳代	2人
	60歳代	8人
	70歳以上	6人
	不明	0人

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No.1 妊産婦乳幼児保健指導事業(産後ケア事業(宿泊型・デイケア型))について	
教育民生常任委員会	1 必要だと思われませんが、我々の納めた税金が使われますので育児支援を得れる環境で出産して頂きたい。 将来世の為人の為に役立つ人間に育ってほしい。 親の教育が必要です。 しかし親はもう教育出来ないの次世代への教育が一番大切です。
	2 少子化対策としては一定の意義のある事業にはなると思うが、母子の安心安全を図るために、産前の心身ケアも含め、産前産後一貫したサポートを提供すれば、生活保護世帯といった日常生活が不安定な中でも安心して出産を迎えることが出来、子育てにもゆとりが更に出てくるので今後検討されてはいかがでしょうか。 (既に産前の政策が確立されていたら無視して頂いて結構です。)
	3 育児支援を得られず不安を抱える母子に対して素晴らしい事業だと思う。 実績数がH29→6人・H30→15人・R1→16人・R2→47人という数字をみて作年は3倍近くに増えたことにその必要性を求めている人が多いことがわかるが、正直たったこれだけの母子しか利用していないということに驚いた。不安を抱えている数はかなり多いと思うので、この事業が利用できることを、もっと広めてほしい。 そしてこれから「男性産休」をとれるようになってくることから、実際休みを取れても何をしようかわからない父親が多いので、父親に対する指導(サポートの仕方)を取り入れたらどうか。 あと一年で7日以内しかとれないというのはかなり少ないように思う。全体的なことを考えると難しいかもしれないが、せつかくの事業なのでもう少しとれるような方法を考えてほしい。
	4 育児支援を妊産婦さんたちが自分に合った型を選択できるのはいいと思います。
	5 産後ケア事業はすばらしく、これからも施設が増えることを期待します。 人的支援の分野で高齢者を含めた人の余暇の利用と生きがいのためにボランティア活動を提案します。 介護のためのホームヘルパーさんの様に経験豊富な高齢者らが母親の住み慣れた自宅でサポートを受ければ安心感が増すのではないのでしょうか。 例えばボランティアの条件として、 ・育児に関心がある ・基本的な研修を受ける ・不慮の事故などに対応する為、複数人で訪問する ・車に乗らなくても良い近距離に住んでいる など。
	6 全般必要とされている。早急に通すべき。
	7 手を差し伸べられるのは、公的機関の方が現代においては安心・安全と思われます。支援の周知も併せて利用者に偏りが出ない様にしていきたいと思ひます。
	8 育児支援体制確保で出生率増加を期待します。

6月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No.1 妊産婦乳幼児保健指導事業(産後ケア事業(宿泊型・デイケア型))について		
教育 民生 常任 委員会	9	利用者数、利用回数について <ul style="list-style-type: none"> ・年々利用者数は増加しているが、利用回数はほとんど変化していない。 ・利用者の保健指導に対する満足度の検証が必要ではないか ・利用者数は増加しているが、真に指導を受けたい人がすべて利用されているのかどうか？ ・申請などでのハードルが高くないか検証が必要ではないか
	10	核家族化が進み、身近な人から育児の方法を教わったり、相談する機会が減っているの で、従来の訪問型に宿泊型とデイケア型が加わることは良いことだと思う。 業務を委託しようとしている産科医療機関はいくつあるのか？ 委託料や自己負担額の内訳はどうなっているのか？知りたいと思いました。
	11	次の2点から今年度の事業が妥当なのか否かについて判断できないと思います。 ①令和2年度の実績から見た制度の見直しについて <ul style="list-style-type: none"> ○令和2年度の実績が前年に比べて3倍になっています。その理由、と更に利用者を増加するための対策はあるのか ○利用者が増えれば、改善等への要望が増えるはず、その内容と結果はどのようになっているのか ②事業の中でコロナ対策はどのように検討されているのでしょうか
	12	私も初めての産後保健指導をしていただきました。ベテランの保健師さんの意見など はとても助かるし為になりました。このような取り組みはとてもいいと思います。 赤ちゃんもですがお母さんたちへのケアをもっと充実して行って欲しいと思います。 ベテランお母さんから新米お母さん、いろんな方に意見をもっと聞いて子育てしやすい 四日市にして欲しいです。
	13	訪問型ケア実績が少ないように思います。 <ul style="list-style-type: none"> ・市内には出産された方は、これだけの人数ではないと思います。 利用者がいなくても活動実績情報の報告は必要ではないか？出産された母子の事情 で声が上げられない方も見えるのではないか？ 出産された母子には、市から”手紙・訪問”による問い合わせを必ず行い未来の子供達 へのサポートを充実すべきと考えます。 ケア実績から予算額が妥当か不明ですが、活動内容によって増額補正は良いと考えま す。 <ul style="list-style-type: none"> ・最近出産された母子の中にこの事業活動を知らない方が見られた。母子からの相談を待つのではなく積極的な活動(手紙・訪問)が必要ではないか？
14	現在民間でもお金を出せば、ケアされることではあるが、この事業に関して、安価でサ ポートを受けられることについては、良いことと思います。 ですが、母子家庭において、産後一年以内、訪問型ケアを含め、計7日以内ということへ 疑問が生じます。近所とうまくつきあえていない場合、一人での子育ては母親の負担が 重いと考えられ、一人親だから金銭的に貧しいとはいえませんが、少しサービスの枠が 広がってもいいのではと感じます。	

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No.1 妊産婦乳幼児保健指導事業(産後ケア事業(宿泊型・デイケア型))について		
教育民生常任委員会	15	<p>従来の訪問型産後ケア事業実績を参考にすると、一度利用された方が7回以内で複数回利用されるケースが多いように見受けられます。そのことから、授乳指導はもちろんですが、どちらかというと心身ケア、育児サポート、育児不安の軽減といった精神的なサポートの方が重要に感じます。</p> <p>訪問型が一回1,200円、90分以内の利用と考えると、宿泊型3,000円、デイケア型2,000円の自己負担額はそれほど高額ではなく、比較的利用しやすいのではないかと思います。さらに、宿泊型、デイケア型は訪問型に比べ圧倒的な安心感があるのではないのでしょうか。</p> <p>もしそうであれば、7日間以内で複数回利用される方も多い上に、一度利用してみようと思われる方も増えてくるかと思えます。昨年の訪問型の47人、170回という利用実績も含めて考えると『利用見込』が宿泊型99日、デイケア型45日でかなり少ないように感じますので、可能であれば利用見込の上方修正(必要であればそれに伴う予算額)を今一度ご検討頂ければと思います。</p>
	16	<p>コロナ禍の中、四日市は転勤族で核家族が多いと思います。</p> <p>知らない土地で、不安な若い世代のケアはこれまでの実績では計り知れません。ケアに関わる助産師、とくに訪問型にも予算をお願いします。</p>
	17	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯(低所得者も含め)に対する産後ケア事業はとても重要だと思います。金銭的なものも含め育児に対するサポートは必要であると思います。 ・男性の育休があるにもかかわらず、なぜ家族の支援が得られないのか?その理由やケースを明確にして対応した方が良いのでは? ・コロナ禍において宿泊というのは安全性において大丈夫なのか?妊婦が通院する場所としてこの時期にデイケアにしても宿泊にしてもコロナ対策は充分なのでしょうか?リスクが大きいと思います。 ・前年度の利用者の状況が知りたい。どのような環境の人が利用しているのか、なぜそのケースを中心にして事業を拡大しないのか?

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No.2 農業センター再整備事業について	
1	攻めの農業を行う拠点はもっと広大な土地で行うべきでした。 しかし市民が農業と触れ合う施設は重要です。 農業センター完成時には市民に周知徹底を図るべきです。 農業をやりたい市民は沢山います。 きっかけ作りを働きかけて下さい。
2	ぜひ一次産業の活性化をどんどん進めて頂き四日市産、四日市発の名産、特産品を増やし、農業従事者、農産品、の両面を増加するための事業につながることを期待します。 また、今後、第2、第3の農業センターを小中学校隣接で建設していくことで教育の一環に農業体験を今以上に取り込んでいける時代が来ることも期待します。
3	頂いた資料から、平成29年度(2017年)からの検討事項と思う。 コロナ禍の現状での実現には難航予想される。 しかし、2020年出生数が84万人と最小(少子化)、若者の農業離れが進む昨今、今だからこそ急ぎやるべき案件。 折角の4コンセプト・良き基本構想を長期化させるのではなく、農業自然との触れ合い、魅力ある場の提供を急ぐべきと思う。 (コロナ明けの親子で楽しめる場所 確保の為に)
4	作物の栽培の大変さや喜びが体験でき、苦手な野菜も克服できそうでいい取組だと思います。
5	全般必要とされている。早急に通すべき。
6	農業センター再整備事業について 内容としては、2か年の計画で良いことだとは思いますが。 予算としてはこちらでは何とも言えないので内訳通りで良いと思います。
7	大切な「食」を衰退させない様、農業の発展の為、また、家庭菜園のノウハウ、土に触れる事に依る心身の構築等の発信拠点を充実させることに期待します。
8	農業への感心が多くの人に伝わるいい試みだと思う。
9	スマート農業についての研修 ・現在どのようなことが可能なのか ・四日市で実施されている事例 ・農業センターでの体験 ・今後の可能性
10	「儲かる農業・強い農業・新しい農業・生活の中にある農業」の拠点とすることをコンセプトとする基本構想に基づく事業として、ハード面、ソフト面の両面が必要と思いますが、その内訳を明示することが必要なのではないのでしょうか。

産業生活常任委員会

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No.3 工事請負契約の締結について —西阿倉川62号線道路改良工事—について		
都市・環境 常任委員会	1	<p>渋滞緩和は大賛成です。 しかし工事期間が長すぎます。(疑問符) 予算も素人目からはわかりません。 ついでにですが国道365号線の生桑くわしん前の生桑交差点拡張工事を行ってほしい。 四日市へ向かう方向で右折帯を作ってほしい。 いつも直進出来ず大渋滞です。 路線バスが右折しようとする直進出来ない。 くわしん前のガードレール撤廃を希望します。 あのガードレールで歩行者が待っていたのを見たことない。 なのでガードレール意味がない。 国道と県道とくわしんに働きかければ良いだけのこと。 何十年も前から議題に上がっているようですが、センターラインを少し右側に寄せただけで改善する気が無いように見受けられます。 渋滞緩和は市民の利益なのです。 昭和時代から平成飛び越えて令和になりました。 気合いを入れて頂きたい。 特別渋滞緩和チームを作って行動して頂きたい。 切に望みます。 宜しくお願いします。</p>
	2	<p>本工事の目的は、慢性的な渋滞の解消であると理解しているが、効果をどのように測定するのか知りたい。 「第48回市政アンケート調査結果」によると、「移動しやすい道路網の整備」が【市民から特に求められている施策】のひとつであり、本議案もその一環であると理解している。「移動しやすい道路網の整備」という視点で、本議案はどのように位置づけられ実行されようとしているのか、決定プロセスが不明である。つまり、ほかに慢性的な渋滞箇所はないのか、あるとするとどのようなスケジュールで実行していくのか。 「四日市市総合計画2020～2029」が作成された。議案はどの分野の政策と関連するのか明示を望む。</p>
	3	道路工事を行い、渋滞が緩和されればいいですね。
	4	全般必要とされている。早急に通すべき。
	5	<p>工事請負契約の締結について—西阿倉川62号線道路改良工事。この道は私も通行することもあります。交差点で渋滞していることも目にします。ただ、南向きの海蔵川向けの道路も一部だけでなく川沿いももう少し広くなればと思います。2年か3年かかっても道路を広げる計画をお願いします。 改良箇所は地図の一部だけでしょうか？契約金額は提示金額が妥当かは分かりませんが、道路が今より良くなれば市民も喜ぶのでは ないでしょうか？ このように道路の改良を願っている地区は多いと思います、ほかの場所も検討願えれば有難いです。</p>
	6	折角バイパスが出来ても、途中で渋滞を起こすのでは利用者から敬遠されがち。信号がスムーズに働けば流れが良くなり利便性も計られると思います。
	7	渋滞の緩和を望みます。
	8	早急に進めてほしいです。野田二丁目東交差点までの道も改良してほしいです。交差点が広くなっても、市道阿倉川野田線の道幅がせまいので改良してほしい。